豊田工業高等専門学校	開講年度	令和02年度 (2020年度)	授業科目	歴史ＩＡ

科目基礎情報

科目番号	02122	科目区分	一般 / 必履修，選択必修（社）
授業形態	講義	単位の種別と単位数	履修単位: 1
開設学科	情報工学科	対象学年	2
開設期	前期	週時間数	2
教科書/教材	「高校世界史Ｂ」「高校日本史Ｂ」（山川出版社）　「最新世界史図説　タペストリー」（帝国書院）／プリント資料		
担当教員	加藤 健		

到達目標

(ア)古代文明の時代から、中世末期までの日本を含めた世界の歴史について、おおきな流れを説明できる。
(イ)アジア世界、ヨーロッパ世界、イスラーム世界を中心に、世界の諸地域世界の風土と文化的特徴を説明できる。
(ウ)古代から武家社会までの日本の社会と文化の特徴を、他の地域と比較しながら考えることができる。
(エ)前近代社会における科学技術のありかたについて考えることができる。

ルーブリック

	理想的な到達レベルの目安	標準的な到達レベルの目安	未到達レベルの目安
評価項目(A)	古代文明の時代から，中世末期までの日本を含めた世界と科学技術の歴史について，おおきな流れを理解し，他者に説明することができる.	古代文明の時代から，中世末期までの日本を含めた世界と科学技術の歴史について，おおきな流れを理解できる.	古代文明の時代から，中世末期までの日本を含めた世界と科学技術の歴史について，おおきな流れを理解できない.
評価項目(B)	アジア世界，ヨーロッパ世界，イスラーム世界を中心に，世界の諸地域世界の風土と文化的特徴を理解し，他者に説明することができる.	アジア世界，ヨーロッパ世界，イスラーム世界を中心に，世界の諸地域世界の風土と文化的特徴を理解できる.	アジア世界，ヨーロッパ世界，イスラーム世界を中心に，世界の諸地域世界の風土と文化的特徴を理解できない.
評価項目(C)	古代から武家社会までの日本の社会と文化の特徴を，他の地域と比較しながら考え，他者に説明することができる.	古代から武家社会までの日本の社会と文化の特徴を，他の地域と比較しながら考えることができる.	古代から武家社会までの日本の社会と文化の特徴を，他の地域と比較しながら考えることができない.

学科の到達目標項目との関係

本校教育目標 ⑤ 技術者倫理

教育方法等

概要	古代文明の時代から15世紀頃までの世界では，各地域が独自の文化を成長させてきた．この時代に生まれたそれぞれの地域の文化は，現代社会にも大きな影響を与え続けている．一方，グローバル化の進んだ現代とはまた違う異文化交流の存在にも注目したい．この授業では，古代から中世までのアジア世界，イスラーム世界，ヨーロッパ世界をとりあげ，おおきな歴史の流れと，それぞれの地域の社会と文化の特徴を理解し，それと関連付けながら，同時代の日本の状況を学習する．高度な科学技術に囲まれ，世界中が密接に影響しあう現代社会との相違を意識しながら，過去の世界を考えてみたい.
授業の進め方・方法	基本的に講義形式で進めていく。 理解度を確認するため，授業中に確認プリントを実施し，授業後には復習として項目ごとの課題を配布する。
注意点	授業後に必ず復習し，学習内容の理解を深めること。

選択必修の種別・旧カリ科目名

授業計画

		週	授業内容	週ごとの到達目標
前期	1stQ	1週	古代文明の世界（古代オリエント世界、ギリシア・ローマ世界、古代インド世界）	古代文明の世界を説明できる.
		2週	古代文明の世界（古代オリエント世界、ギリシア・ローマ世界、古代インド世界）	古代文明の世界を説明できる.
		3週	古代文明の世界（古代オリエント世界、ギリシア・ローマ世界、古代インド世界）	古代文明の世界を説明できる.
		4週	東アジア世界の成立（古代中国文明、東アジア文化圏の形成、同時代の日本の歴史）	東アジア世界の成立とその中での日本の歴史を説明できる.
		5週	東アジア世界の成立（古代中国文明、東アジア文化圏の形成、同時代の日本の歴史）	東アジア世界の成立とその中での日本の歴史を説明できる.
		6週	東アジア世界の成立（古代中国文明、東アジア文化圏の形成、同時代の日本の歴史）	東アジア世界の成立とその中での日本の歴史を説明できる.
		7週	東アジア世界の成立（古代中国文明、東アジア文化圏の形成、同時代の日本の歴史）	東アジア世界の成立とその中での日本の歴史を説明できる.
		8週	イスラーム世界の成立（イスラームの誕生、イスラーム文化）	イスラーム世界の特質を説明できる.
	2ndQ	9週	イスラーム世界の成立（イスラームの誕生、イスラーム文化）	イスラーム世界の特質を説明できる.
		10週	イスラーム世界の展開（イスラーム帝国の拡大と分裂、各地のイスラーム）	イスラーム世界の展開について説明できる.
		11週	ヨーロッパ世界の成立（ヨーロッパ文明の基礎、ヨーロッパ文明の成立）	ヨーロッパ世界の特質について説明できる.
		12週	ヨーロッパ世界の成立（ヨーロッパ文明の基礎、ヨーロッパ文明の成立）	ヨーロッパ世界の特質について説明できる.
		13週	ヨーロッパ世界の展開（ヨーロッパ中世社会の誕生と成長）	ヨーロッパ世界の展開について説明できる.
		14週	ヨーロッパ世界の展開（ヨーロッパ中世社会の誕生と成長）	ヨーロッパ世界の展開について説明できる.

		15週	前期のまとめ	前期範囲について、課題を解き、理解を深めることができる。
		16週		

モデルコアカリキュラムの学習内容と到達目標

分類		分野	学習内容	学習内容の到達目標	到達レベル	授業週
基礎的能力	人文・社会科学	社会	地理歴史的分野	民族、宗教、生活文化の多様性を理解し、異なる文化・社会が共存することの重要性について考察できる。	3	

評価割合

	中間試験	定期試験	課題	合計
総合評価割合	35	55	10	100
基礎的能力	35	55	10	100